

## ルース駐日アメリカ大使と知事が読み聞かせ

平成22年3月に、在福岡アメリカ領事館からアメリカの本の寄贈を受け、九州で初めて閲覧室と児童室に“アメリカンシェルフ”コーナーを開設しています。

アメリカンシェルフとは、アメリカに関する図書等を通して文化交流を図るもので、アメリカの歴史や文化などについて学ぶ機会を提供する事業です。

県立図書館では、これまで、この事業により、アメリカに関する図書の貸出しのほか、英語絵本の読み聞かせやクリスマスコンサートを実施してきました。

こうした繋がりから、今年1月28日(土)にはルース駐日アメリカ大使が初めて本館を訪問され、河野知事とともに英語絵本の読み聞かせをしてくださいました。



読み聞かせをする  
ルース大使と知事

大使と知事は約30分間、幼稚園の園児と保護者らを前に、「ぐりとぐら」などの絵本を英語と日本語で交互に読み上げました。

大使・知事も、親しみやすいすてきな声で、子どもたちにわかりやすく語りかけてくださいました。

最後に、幼稚園の園児5名からルース大使夫妻と知事にお礼として手作りの品が贈られました。どれも手の込んだすばらしいもので、大使夫妻らは、とても喜んでおられました。なお、読み聞かせが

終わった後、ルース大使から県立図書館に、電子書籍リーダー2台が贈られました。



閲覧室の中にある  
アメリカンシェルフ



子ども達に話しかける  
ルース夫妻

## 緑陰クリスマスコンサート

今年度も12月11日(日)に、クリスマスコンサート(第3回緑陰コンサート)を開催しました。

コンサートに出演していただいた方々は、「ひむか SoundClub」から「ひむかりコーダー Club」と「ひむかホルン Club」の2つのユニット、「宮崎大学吹奏楽部」、「リラの会」(ハーブ演奏)のみなさんです。

「ひむかりコーダー Club」は、だれもが手にしたことがあるリコーダーのアンサンブルを披露してくれました。中にはテノールやバスリコーダーといっためずらしい楽器も登場し、会場を沸かせました。



「ひむかホルン Club」は、ホルン独特のやさしい音色を会場いっぱいに響かせてくれました。

「宮崎大学吹奏楽部」は、学生らしい乗りのよい雰囲気と音楽で我々を楽しませてくれました。

このクリスマスコンサートの常連と言ってもいい「リラの会」は、歌とハーブによるハーモニーを奏で、聴衆をうっとりさせしてくれました。特に中学生の弾き語りやボーカルの歌声は、大変美しいものでした。



このコンサートは、図書館の1階エントランスに特設ステージを設置して行いました。派手な電飾等はできませんが、風船を使った飾り付けを行い、少しでも聴衆のみなさん、そして演奏者のみなさんに楽しんでいただけたらと工夫をしました。

来年もどうぞよろしくお願いたします。

